

# 社会福祉会計簿記認定試験 出題区分表

平成 18 年 9 月 1 日 制定  
平成 21 年 10 月 1 日 改定  
平成 23 年 7 月 25 日 改定  
平成 25 年 10 月 5 日 改定  
平成 27 年 7 月 20 日 改定  
平成 30 年 7 月 21 日 改定

1. 本出題区分表は各級において学習すべき範囲を示すものであり、記載されているすべての項目が出題されるものではない。なお、表中「除く」と記載されているのは「出題範囲から除く」ものを指している。
2. 初級においては、社会福祉法人の会計補助者として必要とされる、主に基礎的な内容を問うものとする。
3. 中級においては、初級における基礎的な内容をふまえた上で、社会福祉法人の会計担当者として、実務において必要とされる内容を問うものとする。
4. 上級においては、社会福祉法人における経営管理責任者もしくは会計責任者、または会計の専門家等に必要とされる、より応用的で高度な内容を問うものとする。
5. 特に明示がない限り上位の級の範囲は下位の級の範囲を含み、同一の項目については、級の上昇に応じて難度が高くなるものとする。

項目区分	初級の範囲	中級の範囲 (初級に追加して学習する範囲)	上級(簿記会計)の範囲 (中級に追加して学習する範囲)
社会福祉法人 会計簿記の 基本原理	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会福祉法人制度の基礎的理解</li> <li>2. 社会福祉法人会計基準等 (基礎的な事項の理解)</li> <li>3. 基本概念                             <ol style="list-style-type: none"> <li>①支払資金の範囲</li> <li>②収入、支出</li> <li>③収益、費用</li> <li>④資産、負債及び純資産</li> <li>⑤資産及び負債の流動と固定の区分 (1年基準を含む)</li> <li>⑥資金収支計算書、事業活動計算書、 貸借対照表の相互関係</li> </ol> </li> <li>4. 取引                             <ol style="list-style-type: none"> <li>①取引の意義</li> <li>②取引の種類</li> </ol> </li> <li>5. 勘定及び仕訳                             <ol style="list-style-type: none"> <li>①勘定の意義</li> <li>②仕訳の意義</li> </ol> </li> <li>6. 帳簿組織                             <ol style="list-style-type: none"> <li>①仕訳帳と総勘定元帳</li> </ol> </li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会福祉法人制度の応用的理解</li> <li>2. 社会福祉法人会計基準等 社会福祉法人会計基準、同注解の基礎的理 解(ただし自ら表現・記述することは求めな い。)</li> <li>3. 基本概念</li> <li>4. 取引</li> <li>5. 勘定及び仕訳</li> <li>6. 帳簿組織                             <ol style="list-style-type: none"> <li>②補助簿</li> </ol> </li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会福祉法人制度の高度な理解</li> <li>2. 社会福祉法人会計基準等 社会福祉法人会計基準、同注解及び運用指 針の体系的理解(自ら表現・記述すること を含む。)</li> <li>3. 基本概念</li> <li>4. 取引</li> <li>5. 勘定及び仕訳</li> <li>6. 帳簿組織</li> </ol>
諸取引の処理	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 流動資産 (内容の基礎的理解)</li> <li>2. 固定資産 (内容の基礎的理解) (建設仮勘定・権利及び無償取得を除く)</li> <li>3. 流動負債 (内容の基礎的理解)</li> <li>4. 固定負債 (内容の基礎的理解)</li> <li>5. 純資産 (内容の基礎的理解)                             <ol style="list-style-type: none"> <li>①基本金(取崩を除く)</li> <li>②国庫補助金等特別積立金 (取崩及び償還補助を除く)</li> </ol> </li> <li>6. 収入・支出及び収益・費用 (内容の基礎的理解)</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 流動資産 (内容の応用的理解)                             <ol style="list-style-type: none"> <li>①現金過不足の処理</li> <li>②たな卸資産の貸借対照表価額</li> </ol> </li> <li>2. 固定資産 (内容の応用的理解)                             <ol style="list-style-type: none"> <li>①建設仮勘定</li> <li>②権利</li> <li>③固定資産の無償取得 (交換・低額譲受を含まない)</li> </ol> </li> <li>3. 流動負債 (内容の応用的理解)</li> <li>4. 固定負債 (内容の応用的理解)</li> <li>5. 純資産 (内容の応用的理解)                             <ol style="list-style-type: none"> <li>①基本金(取崩を含む)</li> <li>②国庫補助金等特別積立金 (取崩を含む)</li> <li>③その他の積立金</li> </ol> </li> <li>6. 収入・支出及び収益・費用 (内容の応用的理解)                             <ol style="list-style-type: none"> <li>①寄附物品の会計処理</li> </ol> </li> <li>7. その他                             <ol style="list-style-type: none"> <li>①リース会計 (簡単な計算を含む)</li> </ol> </li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 流動資産 (内容の高度な理解)                             <ol style="list-style-type: none"> <li>③有価証券の評価方法</li> <li>④有価証券の売却</li> </ol> </li> <li>2. 固定資産 (内容の高度な理解)                             <ol style="list-style-type: none"> <li>④交換・低額譲受</li> </ol> </li> <li>3. 流動負債 (内容の高度な理解)</li> <li>4. 固定負債 (内容の高度な理解)</li> <li>5. 純資産 (内容の高度な理解)                             <ol style="list-style-type: none"> <li>②国庫補助金等特別積立金 (償還補助を含む)</li> </ol> </li> <li>6. 収入・支出及び収益・費用 (内容の高度な理解)                             <ol style="list-style-type: none"> <li>②資産評価損</li> <li>③流動資産評価益等による資金増加額</li> <li>④流動資産評価損等による資金減少額</li> </ol> </li> <li>7. その他                             <ol style="list-style-type: none"> <li>①リース会計 (高度なものを含む)</li> <li>②金融商品の時価会計</li> </ol> </li> </ol>
法人内部取引 など			<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 共通収入(収益)、共通支出(費用)の処理</li> <li>2. サービス区分間取引の仕訳と表示 (内部取引の相殺消去を含む)</li> <li>3. 拠点区分間取引の仕訳と表示 (内部取引の相殺消去を含む)</li> <li>4. 事業区分間取引の仕訳と表示 (内部取引の相殺消去を含む)</li> </ol>
決算	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 減価償却 (内容の基礎的理解)</li> <li>2. 引当金 (基礎的な理解)</li> <li>3. 精算表(基礎的なもの)</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 減価償却 (内容の応用的理解)                             <ol style="list-style-type: none"> <li>①定額法の理解</li> </ol> </li> <li>2. 引当金 (簡単な計算を含む)</li> <li>3. 精算表(応用的なものを含む)</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 減価償却 (内容の高度な理解)                             <ol style="list-style-type: none"> <li>②定率法の理解</li> </ol> </li> <li>2. 引当金 (高度なものを含む)</li> <li>3. 精算表(高度なものを含む)</li> </ol>
財務諸表	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 財務諸表の種類及び様式(基礎的な理解)</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>2. 財務諸表の作成(簡易なもの)</li> <li>3. 財務諸表の注記(基礎的な理解)</li> <li>4. 附属明細書(基礎的な理解)</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>2. 財務諸表の作成(高度なもの)</li> <li>3. 財務諸表の注記(応用的な理解)</li> <li>4. 附属明細書(応用的な理解)</li> <li>5. 財産目録</li> </ol>

※税効果会計、減損会計は、当分の間出題しない。

※「上級(財務管理)」の認定試験の出題範囲は「社会福祉法人会計簿記テキスト上級(財務管理編)」の範囲と  
社会福祉充実残額の算定とする。